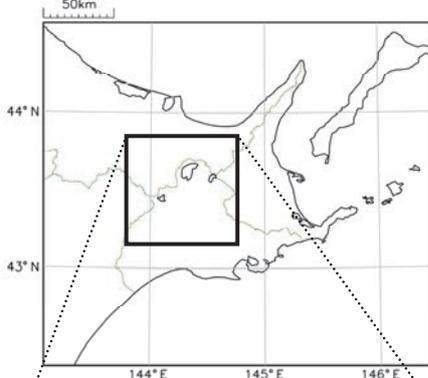


6 月 4 日 網走地方の地震

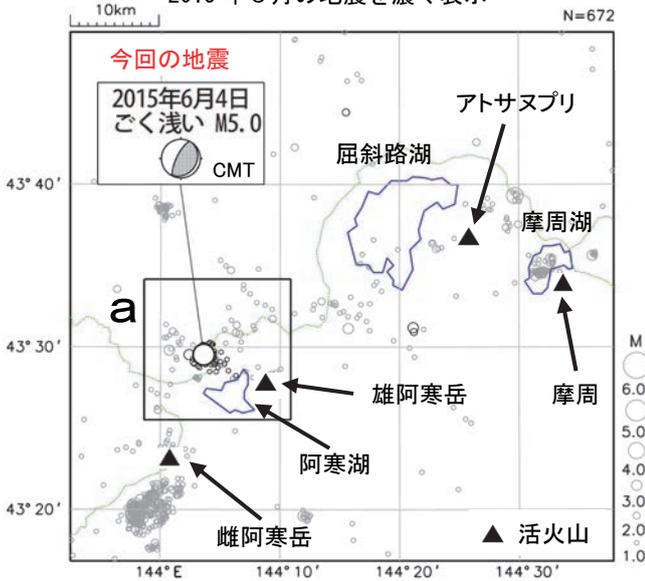
情報発表に用いた震央地名は〔釧路地方中南部〕である。

北海道東部の地図



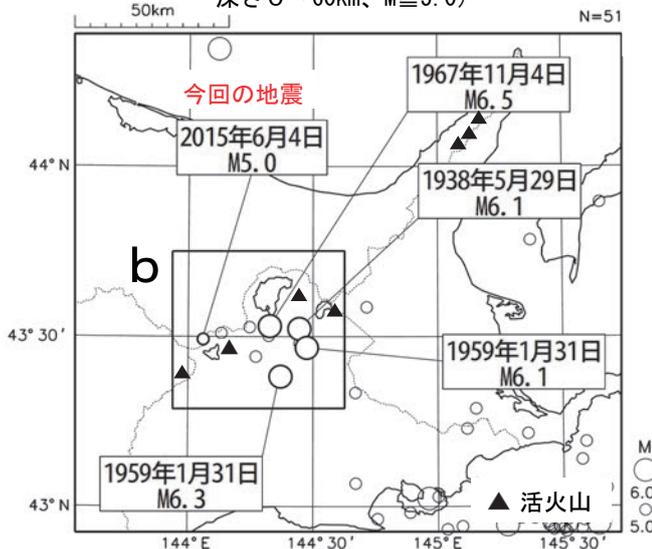
震央分布図

(2001 年 10 月 1 日～2015 年 6 月 30 日、
深さ 0～30km、 $M \geq 1.0$)
2015 年 6 月の地震を濃く表示



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2015 年 6 月 30 日、
深さ 0～60km、 $M \geq 5.0$)

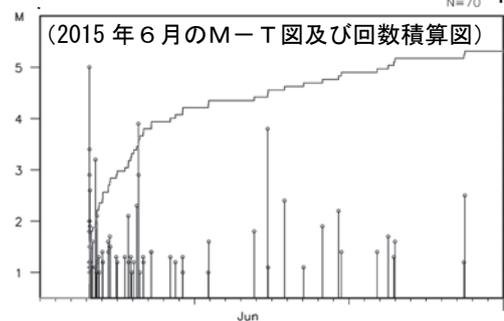
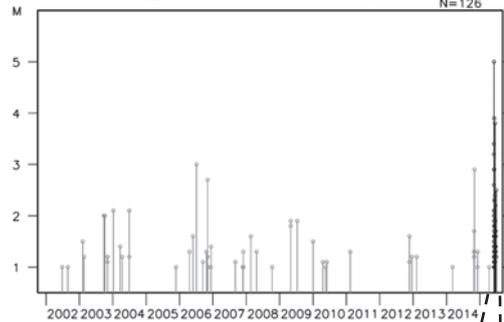


2015 年 6 月 4 日 04 時 34 分に網走地方のごく浅い場所で $M5.0$ の地震（最大震度 5 弱）が発生した。この地震は地殻内で発生し、発震機構（CMT 解）は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。この地震の後、震度 1 以上を観測した余震が 12 回（震度 3：3 回、震度 2：4 回、震度 1：5 回）発生している（6 月 30 日現在）。

2001 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域 a）では、 $M4.0$ 以上の地震は初めてである。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 b）では $M5.0$ 以上の地震がしばしば発生していたが、1968 年以降は $M5.0$ 以上の地震は発生していなかった。1938 年 5 月 29 日に発生した $M6.1$ の地震（最大震度 5：区内観測所（委託観測）による）では、死者 1 人、家屋倒壊 5 棟、半潰 2 棟、破損 36 棟などの被害が生じた。なお、この地震により屈斜路湖では小津波と思われる高さ 90cm の水位変化があった（被害と水位変化は「日本被害地震総覧」による）。

領域 a 内の M-T 図



領域 b 内の M-T 図

